

中国・海南省における大学デザイン教育の現状  
——中国の大学教育におけるデザイン教育の動向（その2）——

黒 田 宏 治  
佐 井 国 夫

# 中国・海南省における大学デザイン教育の現状 — 中国の大学教育におけるデザイン教育の動向（その2）

## On the current state of the higher education of design in Hainan Province, China — On the higher education of design in China (2)

黒田 宏治  
デザイン学部生産造形学科

Kohji KURODA  
Department of Industrial Design, Faculty of Design

佐井 国夫  
デザイン学部生産造形学科

Kunio SAI  
Department of Industrial Design, Faculty of Design

2010年3月に中国の海南省海口市を訪ね、大学デザイン教育の現状について調査を行った。海口市内10大学のうち7大学にデザイン関係学科が置かれており、グラフィック、インテリア、ファッション、環境デザインなど様々なコースが見られるが、島内に製造業が少ないため製品デザインは少ない。観光に関係するコース設定が見られるのは海南省の特色と思われる。海南師範大学と海南大学の訪問調査では、いずれも最近新たなコースが増設されており、デザイン系学科の拡大の傾向が窺える。

We visited Haikou city, in Hainan Province, China, in March 2010 and did investigation of the current state of design education. Design course is being put by seven Higher Education Institutions of ten HEIs in Haikou. Various courses like graphic, interior, fashion, and environmental design, etc. are seen, but product design course is little in Haikou because manufacturing is a little in the province. It seems as the trait of the province that some courses that relate to sightseeing are seen. In the visit investigation of Hainan Normal University and Hainan University, both new design courses are increased recently, and design education might show the tendency to expand.

本年（2010年）3月に、中国の海南省海口市のデザイン系大学を訪問し、デザイン教育動向に関して関係教員へのインタビュー調査を行うとともに、情報収集を行った。訪問先は海南師範大学美術学院（張夢院長ほか）及び海南大学芸術学院（钟恒副院长ほか）である。本稿では、そこで入手した情報等に基づき、中国の地方都市の一つである海南省海口市における大学デザイン教育の動向について報告する。

### 1. 海南省・海口市の概要

中国の最南端に位置する海南省は、海南島と南シナ海の島嶼からなり、西はトンキン湾を隔ててベトナムと向き合っている。人口は864万人（2008年）で、増加傾向が窺える。面積は3.54万km<sup>2</sup>（海南島は3.39万km<sup>2</sup>）、農業が基幹産業であるが、中国では有数の海浜リゾート地でもある。2009年度には中国政府により国際旅遊島に指定され、世界水準をめざした観光の基盤整備に着手されている。海南島は漢族のほか黎族、苗族、回族など少数民族も暮らす多民族社会であり、少数民族が人口の17%を占めている。

省都である海口市は、海南島北部に位置する島内最大の都市であり、面積2,304km<sup>2</sup>、人口183万人（2008年）である。省都であり海南島の玄関口でもある海口市の経済総生産では3次産業が7割近くを占めている。亜熱帯気候に属しており年間の平均気温は23.0℃で、3月から11月の9カ月間は平均20℃を超えている。ちなみに日本国内では那覇市の年間平均気温が22.7℃である。なお、海口市は北緯20度に位置するが、ホノルル市（米国ハワイ州）とほぼ同緯度であることを付け加えておきたい。<sup>1)</sup>



写真1：海南師範大学における訪問歓迎



写真2：海南大学における調査風景

（左より芸術学院赵京封副院长、钟恒副院长、本学の佐井国夫、黒田宏治）

表1：海南省・海口市の概要

項目	海南省	海口市	浜松市	静岡県
面積 (k m <sup>2</sup> )	35,400 (海南島 33,900)	2,304	1,558	7,780
人口 (万人)	854	183	80.4	379.2
戸籍人口 (万人)	864	155	—	—
非農業人口	334	94	—	—
農業人口	530	61	—	—
就業人口 (万人)	412.1(100.0%)	—	42.3(100.0%)	199.0(100.0%)
1次産業	221.5( 53.8%)	—	2.0( 4.8%)	9.8( 4.9%)
2次産業	46.6( 11.3%)	—	15.6( 37.0%)	68.7( 34.5%)
3次産業	144.0( 34.9%)	—	24.0( 56.7%)	118.6( 59.6%)
地区総生産	1,459億元(100.0%)	443億元(100.0%)	—	160,853億円(100.0%)
1次産業	437億元( 30.0%)	31億元( 7.0%)	—	1,892億円( 1.1%)
2次産業	434億元( 29.7%)	113億元( 25.6%)	—	72,730億円( 45.2%)
3次産業	587億元( 40.2%)	298億元( 67.4%)	—	86,231億円( 60.4%)

資料：海南省、海口市については次の資料による。

面積は海南省人民政府、海口市人民政府

就業人口は中華人民共和国国家統計局「中国統計年鑑2009」(掲載数値は2008年)

それ以外は海口市人民政府「海口年鑑2009」(掲載数値は2008年)

静岡県、浜松市については次の資料による。

平成17年(2005年)国勢調査、県経済計算2006年度

表2：中国の大学数・学生数等の推移

年	大学	専任教員	入学生	(芸術)	在学生	(芸術)	卒業生	(芸術)
1980	675	24.7	28.1		114.4		14.7	
1985	1016	34.4	61.9		170.3		31.6	
1990	1075	39.5	60.9		206.3		61.4	
1995	1054	40.1	92.6		290.6		80.5	
2000	1041	46.3	220.6		556.1		95.0	
2001	1225	53.2	268.3		719.1		103.6	
2002	1396	61.8	320.5		903.4		133.7	
2003	1552	72.5	382.2		1108.6		187.7	
2004	1731	85.8	447.3	(23.4)	1333.5	(65.2)	239.1	(10.2)
2005	1792	96.6	504.5	(29.5)	1561.8	(81.5)	306.8	(12.3)
2006	1867	107.6	546.1	(32.3)	1738.8	(97.5)	377.5	(16.2)
2007	1908	116.8	565.9	(35.7)	1884.8	(112.5)	447.7	(21.2)
2008	2263	123.7	607.6	(39.2)	2021.0	(125.1)	511.9	(26.7)
2004/2000	690	39.5	226.7		777.4		144.1	
増減	66.2%	85.3%	102.7%		139.7%		151.6%	
2008/2004	532	37.9	160.3	(15.8)	687.5	(59.9)	272.8	(16.5)
増減	30.8%	44.1%	35.8%	(67.5%)	51.5%	(91.8%)	114.0%	(161.7%)

\* 資料：中華人民共和国国家統計局編「中国統計年鑑2009」(中国統計出版社)ほか  
<http://www.stats.gov.cn/tjsj/ndsj/2009/indexch.htm>

\* 注1：専任教員、入学生、在学生、卒業生は、いずれも万人。(芸術)は芸術分野の内数である。

\* 注2：2004/2000、2008/2004の各増減欄の上段は増減数(万人)、下段は増加率(%)を表す。

## 2. 中国の大学数・学生数の推移

前回報告<sup>2)</sup>において、中国における大学数及び大学生数は、2000年頃を境に急速な増加に転じ、2006年には1867校、546.1万人を数えるとしたが、その後も増加は続いている。2007年には41校増の1906校、146万人増の1884.8万人、さらに2008年には355校増の2263校、136.8万人増の2021.0万人といった具合である。

仮に過去4年間と同程度の増加を見込むとするならば、2012年には学生数が2708万人に達し、人口1万人当たり大学生数は約200人となる。現在の日本の人口1万人当たり大学生数が198人であるが、計算上それとほぼ同水準に達することとなる。<sup>3)</sup>

とくに芸術分野の学生数の伸長は著しく、全学生数は2004年から2008年の4年間で5割増であるが、芸術分野では9割増と高水準になっている。近年、芸術分野における学科等の増設はほとんどがデザイン（芸術設計）関係と言われており、中国におけるデザイン教育機会の増大には目を見張るばかりである。なお過去4年間の入学生数も相当数の増加を示しており、しばらくデザイン関係の学生数は増加を続けるものと考えられる。

## 3. 海口市内大学のデザイン系学科

海口市内には、現在10校の大学が存在する<sup>4)</sup>。前回報告にて、中国の大学数は「10年前（1996年）には約1,000校であったが、2000年を境に急速に増加に転じ、2006年には1,867校を数えるに至っている」と記したが<sup>5)</sup>、海口市内においても10校中4校が2000年以降の設立である（表2参照；設立年不明の確認できない1校を含む）。

また、中国では「過去10年ぐらいの間に大学という大学全部にデザイン関係の学部や学科ができたのではないか」とも言われているが<sup>6)</sup>、海口市内の大学に関しても調査を通して10校中7校にデザイン系の学科が置かれていることが確認できた。大学名称からの推察になるが、総合大学に加えて（海口市には芸術系大学は存在しない）、教育系、技術系、経済・商業系などの大学にも、デザイン系の学部や学科の置かれていることがわかる。

なお参考までに、人口約80万人の浜松市内には大学が9校設置されているが（4年制大学6校に加え大学院大学1校、短期大学（校）2校）、デザイン関係の学科が置かれているのは静岡文化芸術大学1校のみである。静岡県西部地域まで対象地域を広げても、もう1校を数えるに過ぎない（静岡産業大学情報学部情報デザイン学科が置かれている）。都市規模や国情の違いもあって単純に比較は行えないが、人口183万人（農村部も含む）の海口市内において10大学中の7大学がデザイン系学科を有するという事は、日本の地方都市の状況と比較してかなり多いと言えることができる。

海口市内大学のデザイン系学科の分野を調べてみると、ファッション関連（服装設計など）、環境デザイン（環境芸術、景観芸術）、グラフィックデザイン（平面設計、広告設計）、インテリアデザイン（室内設計、展示設計）、コンピュー

タデザイン（電脳芸術設計など）などが中心となっている。前回調査した杭州市内の大学の場合と比較すると、杭州市内では製品デザイン（工業設計など）の学科・コースも少なくなかったが、海口市内ではほとんど見られない。ただ海口市内では杭州市では見られなかったクラフトデザイン（工芸品設計など）を置く大学を見ることができる。一方で、インテリアデザイン関連学科は杭州市内ではほとんど見られなかったが、海口市内では複数大学に置かれている。ファッション関連でモデル養成が併設される例も複数見受けられるが、杭州市の大学調査では見られなかった特性である。それら諸分野を含め観光に関連するコースが見られるのも、海口市におけるデザイン教育の特色と考えられるところである。<sup>7)</sup>

海口市は、農業地域にあり工業の基盤が脆弱であり、一大リゾートエリアにあり観光開発が活発な地域に位置しており、さらに黎族、苗族などの少数民族が少なくなく、多様な伝統文化の現代に息づく地域風土でもある。一方で、北京、上海、広州エリアなどのクリエイティブ産業集積から遠隔に位置する地域でもある。そのような地域特性が、海口市内の大学のデザイン系学科・コースの分野構成に色濃く反映していると考えられる。

## 4. 海口市のデザインビジネス概況

中国国内のデザインビジネス動向を扱う統計調査は存在しないため、特に地方都市におけるデザイン状況については詳らかにされてこなかった。今回の現地調査において、海南省内の電話帳「2010海南大黄页」を入手したので、大黄页掲載情報より海口市におけるデザインビジネスの概況の把握を試みることにする。

大黄页からデザイン関係と思われる事業所を抽出すると、建築デザイン関係が51社、広告デザイン関係が346社の計397社である<sup>8)</sup>。業種区分の関係から前者にはインテリア、造園関係が含まれ、後者にはグラフィック、パッケージ関連も含まれるものと推察できる。人口1万人当たりで見ると、海口市全体（155万人）で算出すると2.56事業所、都市部（非農業人口94万人）に限って算出すると4.22事業所となる。

一方、日本国内の電話帳資料タウンページに基づき、参考までに浜松市および静岡市におけるデザイン関係事業所を抽出するならば、それぞれ237件、215件となる<sup>9)</sup>。人口1万当たりでは、浜松市が2.95事業所、静岡市が2.97事業所となる。この数値を海口市のものと比較するならば、あくまで一つの目安ではあるが、海口市に所在するデザイン関係事業所数は必ずしも少なくないと言えるのである。ただ両者の比較から、製造業の集積が乏しく、観光・リゾート開発が盛んな海口市においては、建築デザイン関係、広告デザイン関係の事業所は少なくないが、製品デザイン関係を含めたデザイン業種の広がりについては乏しいといった特性を有すと考えられるだろう。

なお、海口市のデザイン関係事業所の名称を俯瞰するならば、建築デザイン関係では事業所の3割程度到北京、上海、広州といった都市名、さらには外国名などが冠されているが、広告デザイン関係では、そのような例はごく少数にとどまっている。前者では大都市や海外の大手事務所の

表3：海口市内大学のデザイン関係学科等

大学名	大学概要	デザイン系学科等
海南大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 華南熱帯農業大学（1958年設立）と旧・海南大学（1983年設立）が2007年に合併して設立</li> <li>・ 国家211工程重点大学</li> <li>・ 芸術学院は1985年に設置</li> </ul>	芸術学院 芸術設計系 平面設計 景觀芸術設計 服装設計 室内設計 服装設計・服装モデル演出
海南師範大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1949年に設立</li> <li>・ 海南省重点大学</li> </ul>	美術学院 芸術設計系 黎錦裝飾芸術方向 平面設計方向 環境芸術設計方向 服装設計方向 展示設計方向
海南医学院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1993年に設立（1947年創設の海強医事技術学校等が前身）</li> </ul>	---
海南廣播電視大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1983年に設立</li> </ul>	---
海南職業技術学院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2000年に設立</li> </ul>	服装学院 国際服装設計 服装モデル演出 人物形象設計 ゲームデザイン 服装生産管理 服装ディスプレイ 室内設計 広告平面設計
海南經貿職業技術学院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1985年に設立</li> </ul>	芸術設計系 旅遊工芸品設計与制作 輸出商品包裝設計 輸出商品廣告設計 商標設計・管理 環境芸術設計 輸出服装設計・演出
海南政法職業学院		---
海南工商職業学院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2004年設立の海南万和信息職業技術学院が前身、2009年に現名称に変更</li> </ul>	芸術系 電腦芸術設計 環境芸術設計 服装設計（含服装モデル養成）
海口经济学院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1974年に設立</li> </ul>	芸術学院 産品造型設計 電腦芸術設計 環境芸術設計 人物形象設計 攝影攝像技術 舞踏デザイン 情報編集・制作 音楽デザイン 映画動画設計 放送番組制作
琼台師範高等専科学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2004年に設立（前身は1705年創設の琼台书院）</li> </ul>	美術系 美術教育 電腦芸術設計 平面芸術設計 動画芸術設計与制作 旅遊工芸品設計与制作

資料：海口市人民政府資料（<http://www.haikou.gov.cn/>）及び各大学ホームページ情報より作成し（2010年8月～9月）。学科名称等は一部意識した。

表4：海口市のデザイン事業所数（参考）

デザイン業種	浜松市	静岡市	名古屋市	海口市
デザイン	43	42	128	-
建築設計	9	20	57	建築デザイン 51
商業施設設計	10	16	29	
インテリアデザイン	28	33	112	
造園設計	21	13	21	
商業デザイン	0	0	6	広告デザイン 346
グラフィックデザイン	83	59	297	
パッケージデザイン	4	4	25	
ディスプレイデザイン	2	1	3	
ロゴデザイン	0	0	3	
インダストリアルデザイン	14	12	43	
フラワーデザイン	9	10	29	
ウェブデザイン	8	5	8	-
ファッションデザイン	5	0	27	-
クラフトデザイン	0	0	2	-
テキスタイルデザイン	1	0	4	-
事業所数（掲載件数）	237	215	794	397
人口（万人）	80.4	72.3	221.5	155 (非農業 94)
人口1万人当たり	2.95	2.97	3.58	2.56 (非農業 4.22)

資料：浜松市、静岡市、名古屋市については「iタウンページhttp://itp.ne.jp/」よりデザイン関係16業種掲載の事業所数を抽出（2010年9月）、海口市については「2010海南大黄页」よりデザイン関連と思われる事業所数を抽出した。

支店等も少なくないが、後者では地場の事務所が大半であると推察することができる。デザイン分野により立地経緯にかなり違いのあるものと察せられるところである。

### 5. 海南師範大学のデザイン教育（美術学院芸術設計系）

海南師範大学は、国立の教員養成大学として1949年に海口市に設立された、海南島で最も古い大学である。1983年より4年制の大学に移行し、2008年には海南省重点大学に指定されている。現在、17学院（学部）、44本科課程（学科等）、17修士課程などから構成され、学生数2万人以上、専任教員約800人を擁する総合大学となっている。

美術学院は1994年の設立であり、現在美術教育系、絵画系、芸術設計（デザイン）系の3学科の構成となっている（いずれも4年制）。専任教員は47名、学生数（学部）は772名である（2010年3月時点）。なお、2009年には国家教育部より黎錦文化伝承人材養成のモデル校に指定されており、また学内には黎錦芸術展示施設が併設されるなど、海南島の少数民族である黎族の伝統文化の保存・継承には力を注いでいる。

デザイン教育を行う芸術設計系は、訪問調査時点（2010年3月）では、平面設計、室内設計、建築・景観設計、装飾芸術設計、黎族芸術設計の5コースの構成であったが、現在（2010年9月）では数字媒体動画が加わり全体で6コース構成となっている。動画系コースの新設については、国が積極的に推進していることが背景にあるとのことである。

表5：海南師範大学美術学院の教員構成

職位・系	中国画	油 画	総合芸術	芸術設計
教授	A1(58) A2(54)	B1(53) B2(49)	C1(53) C2(49)	D1(43)
副教授	A3(43) A4(39)	B3(56) B4(48) B5(46) B6(43)		D2(43)
講師	A5(35) A6(31) A7(31)	B7(45)	C3(39) C4(36) C5(34) C6(31) C7(?)	D3(37) D4(30) D5(29) D6(29) D7(28) D8(28)
教師・任教	A8(30) A9(28)	B8(30)	C8(38) C9(28) C10(?)	D9(40) D10(34) D11(30) D12(30) D13(29) D14(27) D15(26)
教員数	9	8	10	15
平均年齢	38.7	46.2	38.5	32.2

資料：「海南師範大学美術学院教師作品集」（吉林美術出版、2009年）

注1：Ai~Diは各教員に対応する。（ ）内の数値は年齢を表す（2009年末）。

注2：作品集からの分析であり実技系以外の教員は含まれないと考えられる。



写真3：海南師範大学美術学院黎錦芸術陳列室の見学風景  
(左より美術学院張夢院長、本学の佐井国夫、黒田宏治、美術学院韓顯中教授)



写真4：海南大学艺术学院

る。なお、海南島はもともと農業地域であり現在でも工業の集積が薄いため、関連する製品デザイン分野のコースは置かれていない。

芸術設計系では、海南島内からの学生は全体の20%程度で、他は大陸各地出身の学生であるが、卒業後は多くが海南島内に就職する。近年海南島では建設ラッシュが続いている関係もあって、学生の志望人気は建築・景観設計、平面設計の順となっている。上海等の大都市圏においては既にデザイン人材も飽和状態にあると言われているが、海口市はじめ地方都市にあってはなお人材需要は続いておりデザイン人材は不足気味のようなのである。

芸術設計系の教育体制にも触れておきたい(→表5 参照)。教員構成を職位別で見ると、教授・副教授が13%程度(15名中2名)であり、平均年齢は30歳代前半となっている。美術学院の他分野と比較して教授・副教授の割合はかなり低く(中国画コースで約44%、油画コースでは7割を超えている)、前回紹介した類似分野である同済大学の芸術設計系の約33%との比較でも低めであり、若手中心の教員構成であることが特徴的である。中堅クラス、実務経験者が少ないことの反映とも言えなくないが、デザイン教育では一般に実践的な内容も期待されるところであるが、現在の教員構成を中心とした体制の中では、実践型の教育運営が十分に展開されているか懸念されるところである。

芸術設計系のカリキュラムは(→付属資料1参照)、一般教育(必修40単位、選択6単位、各コース共通)、基礎課程(必修25単位、選択4単位、各コース共通)、専門課程(必修30単位、コース別)、展開過程(選択4単位、各コース共通)、実践課程(必修30単位、コース別)による構成されており、卒業要件単位数は170単位である。一般教育は1~2年次にわたるが、専門教育では1年次に基礎課程、2~3年次に専門課程、4年次に展開過程および卒業論文・制作といった流れになっている。<sup>10)</sup>

## 6. 海南大学のデザイン教育(芸術学院芸術設計系)

海南大学は、1958年設立の華南熱帯農業大学と1983

年設立の旧・海南大学が2007年に合併した総合大学であり、国家211工程重点大学に指定されている。現在、20の学院、68の本科課程、74の修士課程などから構成され、約1400人の専任教員、学生数31,000人余りを擁している。

芸術学院は1985年に設置されているが、現在は芸術設計(デザイン)、美術、音楽、舞踏の4学科の構成となっている。芸術設計系には、平面設計、景観芸術設計、服装設計、室内設計に服装設計と服装模特表演(ファッションモデル養成)を加えた5コースに分かれている。各コースとも1学年15~20人の学生規模となっている。なお、服装設計と服装模特表演は1年前に設置された新しいコースである。最近では室内設計、平面設計が学生の間では人気の高い分野となっている。卒業後の就職先は、室内設計では海南島内が大半であるが、平面設計では広東省の広告会社を志望する学生も少なくないとのことである。

芸術設計の専任教員は18名で、大半が実技系教員であるが、デザイン実務経験を有するのは1/3程度である。海南師範大学同様やはり実践型のデザイン教育には課題を抱えているものと考えられる。

芸術設計系のカリキュラムは(→付属資料2参照)、一般教育(必修42単位、選択6単位、各コース共通)、基礎課程(必修56単位、各コース共通)、専門課程(必修33単位、選択14単位、コース別)、実践教育(必修27単位、コース別)により構成されており、卒業要件単位数は172単位である。一般教育、基礎課程は1~2年次にわたり、専門課程は2~4年次(服装設計は2年前期より、他は2年後期より、平面設計、服装設計は4年前期まで、室内設計、装飾設計は4年後期まで)、卒業設計・論文等は4年次後期といった流れになっている。<sup>11)</sup>

本稿は、平成21年度デザイン学部長特別研究「地方都市におけるデザイン振興に関する日中比較文化研究(その2)」を得て実施した調査の内容をとりまとめたものである。今回は海南省海口市に焦点をあて、地方都市における大学デザイン教育の現状についての事例調査を中心に行った。海南師範大学および海南大学の現地訪問調査は海南師

範大学美術学院張夢院長の協力を得て実施に至ったものである。この場を借りて張夢院長にはお礼を申し上げたい。

### 注及び参考資料

- 1) 海南省、海口市については次の資料を参照した。
  - ・海南省人民政府 <http://www.hainan.gov.cn/code/V3/>
  - ・海口市人民政府 <http://www.haikou.gov.cn/>
  - ・中華人民共和国国家統計局「中国統計年鑑2009」  
<http://www.stats.gov.cn/tjsj/ndsj/2009/indexch.htm>ちなみに海南島（3.39万k㎡）は九州（3.67万k㎡：島嶼部除く）と同程度の面積規模である。人口は、海南省864万人（島嶼部含む）に対して九州1,328万人（島嶼部含む九州7県）である。
- 2) 黒田宏治、佐井国夫「中国の大学教育におけるデザイン教育の動向（その1）」静岡文化芸術大学研究紀要第9巻、2009年
- 3) 文部科学省学校基本調査より、平成20年の日本の大学生数（学部生）は252.0万人である。同年の日本の人口は12,306.6万人（住民基本台帳）であるので、人口1万人当たり大学生数は198人となる。なお、2008年時点では、中国の1万人当たり大学生数は152人である。
- 4) 海口市人民政府 <http://www.haikou.gov.cn/>
- 5) 前掲2)
- 6) 前掲2)
- 7) 杭州市の大学調査に関しては、前掲2)を参照されたい。
- 8) 建築デザイン関係事業所は「2010海南大黄页」の設計業の区分から、広告デザイン関係事業所は大黄页の広告経営・代理および広告策画・設計・制作の区分に掲載されている事業所の中から社名ないし掲載広告から、デザイン関連と考えられる事業所を抽出した。
- 9) iタウンページ (<http://itp.ne.jp/>) より、デザイン関係の16業種に掲載の事業所数を合算した（2010年9月）。なお、iタウンページでは、複数の業種区分に掲載されている事業所も見受けられるため、実数はここでの数値を下回るものと察せられる。
- 10) 張夢（海南師範大学美術学院院长（芸術設計系教授））訪問インタビュー調査、海南師範大学資料 (<http://www.hainnu.edu.cn/>)、『海南師範大学美術学院教師作品集』（2009年）などに基づく。
- 11) 海南大学芸術学院芸術設計系訪問インタビュー調査、「海南大学2005級本科培養方案」、海南大学資料 (<http://www.hainu.edu.cn/>)、などに基づく。

付属資料1：海南師範大学美術学院芸術設計系カリキュラム表

科目区分	科目名称	必修	単位	時間	学期別毎週時間配分								卒業 単位	
					1	2	3	4	5	6	7	8		
一般教育	思想道徳修養と法律基礎	○	3	54	3									40
	中国近現代史	○	2	36		2								
	マルクス主義基本原理	○	3	54		3								
	毛沢東思想と中国特色社会主义理論	○	6	108			6							
	社会情勢	○	2	32										
	大学外国語(1)	○	3	42	3									
	大学外国語(2)	○	3	54		3								
	大学外国語(3)	○	3	54			3							
	大学外国語(4)	○	3	54				3						
	情報処理基礎(1)	○	3	42	3									
	情報処理基礎(2)	○	3	54		3								
	大学体育(1)	○	1	26	1									
	大学体育(2)	○	1	34		1								
	大学体育(3)	○	1	34			1							
	大学体育(4)	○	1	34				1						
	軍事学	○	2	32										
	共通選択科目(教養科目)		6	96										
基礎課程	造形基礎	○	3	64	3								25	
	色彩	○	3	64	3									
	黎族方言と図案造形	○	3	64	3									
	デザイン概論	○	2	36		2								
	撮影基礎	○	3	64		3								
	平面構成	○	3	64		3								
	色彩構成	○	3	64		3								
	立体構成	○	3	64		3								
	コンピュータデザイン基礎	○	2	32		2								
	黎族芸術発展史		2	32										
	書道と篆刻		2	32										
中国・世界美術史		2	32									4		
	デザイン史		2	32										
専門課程 (平面設計)	視覚伝達基礎	○	3	48			3						61	
	タイポグラフィ	○	4	64			4							
	編集デザイン	○	4	80			4							
	ピクトグラム	○	4	80			4							
	商業イラスト	○	3	48				3						
	ロゴマークデザイン	○	4	64				4						
	装丁デザイン	○	4	80				4						
	広告・CIデザイン	○	4	80				4						
	パッケージデザイン	○	5	96					5					
	サインデザイン	○	3	64					3					
	WEBデザイン	○	2	48					2					
	情報デザイン	○	3	64					3					
	キャラクターデザイン	○	2	48						2				
	ポスターデザイン	○	4	64						4				
	ブランドデザイン(視覚)	○	4	80						4				
	ブランドデザイン(展示)	○	3	48						3				
	ロングライフデザイン	○	3	48						3				
	卒業論文指導	○	1	16							1			
	卒業制作指導	○	1	16							1			

(次頁に続く)



付属資料2：海南大学芸術学院芸術設計系カリキュラム表

科目区分	科目名称	必修	単位	時間	学期別毎週時間配分								卒業単位	
					1	2	3	4	5	6	7	8		
一般教育	体育	○	4	132	1	1	1	1						42
	大学英語	○	16	272	4	4	4	4						
	大学国語	○	3	51	3									
	軍事理論	○	1	17	1									
	情報処理基礎	○	3	51	3									
	思想道徳修養	○	1	17		1								
	法律基礎	○	1	17		1								
	政治経済学原理	○	2	34			2							
	鄧小平理論	○	3	51		3								
	マルクス主義原理	○	3	51			3							
	毛沢東思想	○	3	51				3						
	社会情勢	○	2	32								2		
	共通選択科目		6											
基礎課程	芸術概論	○	3	48			3						56	
	中国デザイン史	○	3	48				3						
	世界デザイン史	○	3	48				3						
	素描	○	12	192	3	3	3	3						
	色彩	○	12	192	3	3	3	3						
	平面構成	○	3	48	3									
	色彩構成	○	3	48		3								
	立体構成	○	3	48		3								
	図案基礎	○	3	48			3							
	コンピュータデザイン	○	8	128			4	4						
撮影	○	3	48					3						
専門課程 (平面設計)	装丁デザイン	○	3	48				3					33	
	フォントデザイン	○	3	48					3					
	編集デザイン	○	3	48					3					
	広告デザイン	○	4	64					4					
	ピクトグラム	○	3	48						3				
	パッケージデザイン	○	3	48						3				
	CIデザイン	○	3	48						3				
	シンボルとサイン	○	4	64						4				
	展示デザイン	○	3	48							3			
	POPデザイン	○	4	64							4			
	人間工学		3	48				3						
	商業イラスト		3	48					3					
	印刷技術		4	64					4					
	民族芸術調査		3	48						3				
専門課程 (室内設計)	展示デザイン	○	4	64					4				33	
	インテリアデザイン	○	8	128					4		4			
	家具デザイン	○	3	48						3				
	建築装飾の構造・材料	○	4	64						4				
	専門課題演習	○	5	80							5			
	人間工学		3	48				3						
	園芸デザイン		3	48					3					
	シンボルとサイン		4	64					4					
	伝統住居スケッチ		3	48						3				
	壁画		4	64						4				
専門課程 (室内設計)	建築基礎		5	80							5		14	
	デザイン計画		4	64								4		

(次頁に続く)

中国の大学教育におけるデザイン教育の動向（その2）

実践教育	入学教育			0.5W									27
	軍事技能訓練	○	1	2W	1								
	社会实践	○	4	4W					3	1			
	学外写生実習	○	4	4W						4			
	卒業設計・論文	○	8	8W								8	
	卒業創作	○	10	10W								10	
	卒業教育			0.5W									

(卒業単位172)

資料：「2005級本科培養方案」（海南大学教務処編、2005年6月）掲載内容に基づき、黒田・佐井が翻訳、一部編集・加工した。

（注1）専門課程については平面設計、室内設計の2コースについて掲載した。

（注2）一般教育の共通選択科目は科学系科目群から2単位以上、社会系科目群から4単位以上を修得することとされている。

（注3）実践教育の各科目についてのみ、時間欄の記載は時間数ではなく週数である。

